



Press Release

2014年11月28日

報道関係各位

日本 NCR 株式会社

NCR クラウドの e.Form 文書管理システムソリューション、 ANA システムズにテスト導入

～既存の保守報告フォームを電子化、タブレット端末で入力可能～

日本 NCR 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：諸星俊男、以下日本 NCR）は、同社の提供する iPad を活用した「e.Form 文書管理システムソリューション」が ANA システムズ株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：植村 公夫、以下 ANA システムズ）に導入されたことを発表しました。2014 年 4 月 1 日より、30 台の端末でテスト導入が開始されています。

ANA システムズでは、これまで、手書きレポートをデータベースへ入力していましたが、本ソリューションの導入により、担当者が iPad で直接入力することが可能になることで、データベースへ登録時のミスや作業時間が大幅に軽減され、ペーパーレスも実現しました。

ANA システムズは、ANA グループの情報システムを支える機器の保守・メンテナンスを行っております。このソリューションの導入前は、紙ベースの報告フォームに手書きで記入後、データベースへの登録作業が必要でした。日本 NCR の「e.Form 文書管理システムソリューション」を導入することで、従来の紙ベースの報告フォームを変更することなく電子化し、iPad で入力したデータを即座にクラウドに格納することが可能となりました。使い慣れたフォームをそのまま移行できるため、ユーザー側の導入時の負荷も少なくなりました。

e.Form 文書管理システムソリューションは、紙ベースのフォームを電子化するだけでなく、既存システムとの連携が可能です。一部の項目を入力すると、あらかじめ連携したマスタ情報を参照し、関連情報を自動的に入力させることができます。また、入力されたデータを既存システムのデータベースに自動連携することも可能です。これらは、日本 NCR のコンサルティングサービスにより実現した独自の追加機能です。これらの機能により、入力の手間だけではなく、入力ミスを防ぐことができます。このソリューションは、NCR のクラウドサービスをご利用頂くことにより、ローコストかつ短期間での導入が可能です。

e.Form 文書管理システムソリューションについては、以下のウェブページをご参照ください。

http://www.ncr.co.jp/data/eform/eformdms_sol.html

ANA システムズのサービスマネジメントチーム エキスパート 横田地 剛氏は、「日本 NCR の e.Form 文書管理システムソリューションを導入したことにより、社内の業務改善の一步を踏み出すことが出来ました。また、お客様によっては返却用の紙報告書を不要としており、本システムを導入したことにより、必要なお客様のみ報告書を提出することが可能となりました。紙媒体の削減だけでなく、『無駄な管理』の削減にも役立ちました」と述べています。

※当クラウドサービスでは、プラットフォームとして **e.Form** を採用しています。

※**e.Form** は株式会社アシストの登録商標です。

※**NCR** は **NCR Corporation** の米国および他の各国における商標または登録商標です。

※**iPad** は **Apple Inc.**の商標です。